

**事務局からの大事なお願い**

◆前号から、『ニュース』の發送実務を郵便局ではなく民間の宅急便にしました。そのため転居先への發送サービスがされず戻ってきてしまいます。住所を変更される際は、必ず事前にお知らせください。

◆何度もお願いしていますが、会費の前納は2年までとさせていただきます。3〜4年分も送られますと、それだけ先までの義務を負わされたような感じがしていささか辛いという、事務局スタッフの気持の問題なのですが……。それを超えたご送金はカンパ扱いとさせていただきます。

◆振替でご送金する際、短くてもいいですから、感じていただくだけでもいいです。などを記入していただけませんか。私たちへのなによりの励みです。「読者のおたより」欄にも掲載させていただく場合があります。

ます。

◆編集委員 天野恵一、有馬保彦、井上澄夫（本号担当）、北原博子、佐橋弥生、杉内蘭子、高橋武智、西田和子、古澤宣慶、細井明美、道場親信、本野義雄（次号編集担当）、諸橋泰樹、吉川勇一、吉田和雄

**会計係より**

◆今期も会の基本会計は30万円近い赤字でした。しかし『ニュース』99号の發送費約13万円が来期回して未支出であることを考慮すると17万円ほどの赤字です。それにして、年末に会費やカンパをたくさんいただいたおかげです。有難うございます。

◆でも会員数は10月以降減少（10名減）です。お知り合いの方に『ニュース』をお奨め下さり、拡大にご協力を。

◆表紙を飾っている戦没画学生の絵を保存・展示する上田市の「無言館」が増築を



計画し、そのための資金を求めています（2ページの囲み記事参照）。会はその呼びかけに応え、「F/I基金」から20万円を寄付することにしました。

◆5月3日掲載予定の第6期意見広告運動には、年末までに750万円が寄せられています。第5期に比して10%の減です。あと2300万円ほど必要です。この運動に全力を傾けたいと思っています。ご協力を。

いつも申し込みの締め切り間に送金が殺到するのですが、これだと名簿の整理など実務処理に大変苦労することになります。ぜひ早めのご賛同をお願いします。

市民の意見 30 の会・東京 2006年11月～12月会計	
<b>1. 収入</b>	
一般会費	317,900
協例会費	139,200
敬老会費	107,500
障害者会費	9,000
(会費小計 573,600)	
カンパ	293,268
ニュース販売	690
書籍販売	9,600
バッジ等販売	4,910
集会参加費 (*1)	3,300
立替金精算 (*2)	10,733
<b>収入計</b>	<b>896,101</b>
<b>2. 支出</b>	
印刷費 (*3)	243,722
發送費 (*4)	3,080
通信費 (*5)	16,868
事務用品	416
編集費	3,600
会場費 (*6)	4,000
交通・運搬費 (*7)	54,160
事務所費	220,000
光熱費	14,000
送金手数料	730
賛同費 (*8)	207,200
雑費 (*9)	34,688
預り金返済 (*10)	32,400
<b>支出計</b>	<b>802,464</b>
<b>3. 収支</b>	<b>+ 93,637</b>
前月からの繰越	5,276,786
次月への繰越	5,370,423
<b>残高の内訳</b>	
会基本会計	3,443,861
条約基金	176,715
次期意見広告	1,326
F/I基金	1,715,820
預り金 (*10)	32,7011
<b>計</b>	<b>5,370,423</b>

注 (\*1) 基地めぐりプレ学習会 (\*2) 意見広告の会の電話料・光熱費分担など (\*3) うち『ニュース』No.99印刷費が¥242,222 (\*4) 『ニュース』No.99の發送費は次期まわし (\*5) うち電話料が¥12,668、他はbiglobe料金 (\*6) 基地めぐりプレ学習会 (\*7) うち、スタッフ通勤費が¥51,160 (\*8) うち「無言館」増設資金への寄付が¥200,000で、「F/I寄金」から支出された。あとは「派兵やめろ！戦争抵抗者の会」「反戦と抵抗のためのフェスタ」と「ピースアクション」への賛同金 (\*9) うち、基地ツアーの赤字補填が¥31,818、あと建物管理人への歳暮等 (\*10) 他団体への送金等。